

知っていますか？



公民館ってどんなところ？

公民館の役割

- 地域における身近な学習の機会と場を提供します
- 住民同士の心のふれあいを生みだし、地域の連帯感を育みます
- さまざまな地域課題の解決に向けた学習活動を推進します

金沢の公民館

概ね小学校区ごとに地区公民館が61館設置されており、町会連合会をはじめとした地域団体と連携を保ちながら活動を展開しています。公民館がこれほど多く、しかも市民生活としっかり結びついた活動をしているところは全国でもめずらしいとされています。

運営方式

金沢方式と呼ばれています

地域主導

運営を各地域に委託しています

ボランティア

活動は多くのボランティアの方々に支えられています

地元負担

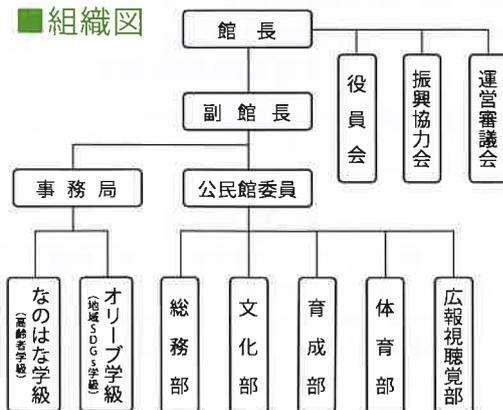
運営費等の1/4は地元負担でまかなわれています

金沢方式のメリット

- 住民に身近な拠点
小学校区ごとという身近なところに公民館が設置されている
- 地域に明るい職員
地域主体で職員を雇用することで地域に寄り添った運営がなされる
- 利用しやすい公民館
公民館を活用する各種団体が公民館を拠点に事業を展開しており、地域住民が誰でも気軽に利用できる

扇台公民館の活動

組織図



なのはな学級(高齢者学級)

シルバー学級としてスタート、高齢者主体の諸活動

オリーブ学級(地域SDGs学級)

校下の方なら誰でも参加OK、手作り教室、学習会など

総務部 成人式、日帰り研修などを実施

文化部 文化祭、市内探訪、料理教室など

育成部 小学校育友会、子ども会連合会等と連携し、世代間交流事業などを実施

体育部 親睦と元気な体づくりの為の活動
社会体育大会、ソフトボール、ゴルフ、ソフトバレーボールなど

広報視聴覚部 行事取材し、広報誌の作成を行う